

平成29年12月

労災指定医療機関、薬局のみなさま

電子証明書の暗号化方式の変更に伴う 労災レセプト電算処理システムの再設定について（お願い）

時下ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より労災補償行政の運営並びに労災レセプト電算処理システムによる労災レセプトのオンライン請求につきまして、御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、社会保険診療報酬支払基金のホームページ^{※1}にも掲載されていますとおり、オンライン請求に必要な電子証明書^{※2}の暗号化方式が「SHA-1」からセキュリティレベルの高い「SHA-2」に移行されることとなっており、平成30年1月以降に認証局から発行される電子証明書は「SHA-2」の電子証明書になります。

この暗号化方式の移行に伴い、労災レセプト電算処理システムにおいても「SHA-2」の電子証明書による労災レセプト請求に対応するため、新たな労災レセプト電算処理システムの接続先 URL を設定することとしました。

このため、平成30年1月以降に電子証明書を更新し「SHA-2」の電子証明書により労災レセプトのオンライン請求を行う場合、更新される前に利用していた接続先 URL では接続、請求ができませんので、お使いの労災レセプト送信用パソコンを「SHA-2」対応の接続先 URL に再設定等をしていただく必要があります。

つきましては、暗号化方式の移行に伴う労災レセプト電算処理システムの接続先 URL の再設定につきまして、御理解をいただき、平成30年1月以降に電子証明書を更新された場合には、お手数ですが別冊のセットアップマニュアルをご確認のうえ再設定をしていただきますよう、お願い申し上げます。

※1 URL をご参照ください。

http://www.ssk.or.jp/seikyushiharai/online/online_04.files/online_280905_02.pdf#search=%E6%9A%97%E5%8F%B7%E5%8C%96%E6%96%B9%E5%BC%8F

※2 電子証明書・・・認証局から発行される、保険医療機関・保険薬局がオンライン請求システムを利用するために必要な証明書。

<本件に関する問い合わせ先>

■レセプト電算処理システムヘルプデスク
TEL 0120-631-660

平成30年1月以降に電子証明書が 更新されたら行うこと

- 別冊のセットアップマニュアルに沿って、労災レセプト電算処理システムへの接続先URLを変更してください。
- セットアップマニュアルはOS別になっていますので、労災レセプト送信用パソコンのOSと同じものを使用してください（Windows、Mac、Linux）。

Q & A

Q1 平成30年1月以降に「SHA-2」の電子証明書を更新しました。何をすればよいですか？

A 1 労災レセプト電算処理システムの接続先URLを変更する必要があります。別冊のセットアップマニュアルに沿って、変更してください。

Q2 いつまでに変更すればよいですか？

A 2 平成30年1月以降に「SHA-2」の電子証明書が更新された場合、更新後、労災レセプト電算処理システムを利用して労災レセプトをオンライン請求するまでの間に接続先URLを変更してください。

Q3 「SHA-2」の電子証明書の更新はまだ先で、「SHA-1」の電子証明書でオンライン請求をしていますが、先に接続先URLを変更してもよいですか？

A 3 変更しないでください。
平成30年1月以降に電子証明書を更新する前に、別冊のセットアップマニュアルに沿って接続先URLを変更すると、労災レセプト電算処理システムを使用した請求ができなくなります。

Q4 「SHA-2」の電子証明書の更新はまだ先で「SHA-1」の電子証明書でオンライン請求をしていますが、何かすることはありますか？

A 4 することはありません。
更新する前に接続先URLの変更作業を行う必要はなく、平成30年1月以降に「SHA-2」の電子証明書に更新されましたら、接続先URLの変更が必要となります。

Q5 Windows端末を使用していますが、セットアップマニュアルに『レセプト送信プログラムのアンインストール及び再インストール』について書かれています。この作業も必要ですか？

A 5 お手数をおかけしますが、Windows 端末をお使いの方で、平成30年1月以降に「SHA-2」の電子証明書に更新されましたら、『レセプト送信プログラムのアンインストール及び再インストール』についても実施をお願いします。（Mac 及び Linux 端末をお使いの場合は、『レセプト送信プログラムのアンインストール及び再インストール』の作業は、必要ありません。）

ご不明な点は、レセプト電算処理システムヘルプデスクをご利用ください。